

平成25年度

# シラバス

6年次 課題別講義



日本大学松戸歯学部

## 平成 25 年度 6 年次前期 課題別講義

実施時期：平成 25 年 4 月 1 日～6 月 30 日

一般目標(GIO)：松戸歯学部建学の精神である「医学的歯科学」を念頭に、人間性豊かな歯科医師として臨床における問題解決能力や歯科医学の知識を養うために必要な基礎的知識について習得する。

### 1. 方針

- 1) 基礎医学系分野の基礎的知識を習得することで、国家試験の主として必修領域、一部歯科医学総論領域に対応可能な問題解決能力を養うとともに、基礎医学の各分野に対する学問的興味を喚起する。
- 2) 臨床歯科医学分野については、問題演習(「臨床演習」)を通して、国家試験の必修、総論及び各論領域(臨床実地問題を含む)に対応可能な問題解決能力を養う。

### 2. 時間割

4 月の講義は 8:40～9:20 (40 分間)及びチェックテスト(9:20～9:30、10 分間、MCQ10 問)、5・6 月は 8:40～10:20 (100 分間)及びチェックテスト(10:30～10:40、10 分間、MCQ10 問)とする。(日程表及び分野別オーガナイザー表を参照)

分野	オーガナイザー	分野	オーガナイザー
組織学	岡田 裕之	生理学	吉垣 純子
生化学	平塚 浩一	微生物・免疫学	落合 智子
衛生学	後藤田 宏也	解剖学	松野 昌展
薬理学	松本 裕子	病理学	宇都宮 忠彦
歯科理工学	谷本 安浩		

### 3. Sクラスの実施

- 1) 平常試験 6、9 の成績不振者は S クラスを受講しなければならない。
- 2) S クラスでは、各科目の学術的興味を増進させるような内容をゼミナール方式で実施する。

### 4. 臨床演習

MCQ 形式の試験とする。試験は 8:40～10:50 (130 分間) に行う。なお、臨床演習の追試験は行わない。

	分野	問題数	合計	試験内容
第 1 回 (5/1)	小児・矯正・障害者歯科、診断	25	100	第 100・101 回歯科医師国試改変問題
	保存(修復・歯内療法・歯周病)	25		
	補綴(総義歯・局部床義歯・クラウンブリッジ)	25		
	口腔外科・麻酔・放射線・臨床検査	25		
第 2 回 (5/27)	小児・矯正・障害者歯科、診断	25	100	第 102・103 回歯科医師国試改変問題
	保存(修復・歯内療法・歯周病)	25		
	補綴(総義歯・局部床義歯・クラウンブリッジ)	25		
	口腔外科・麻酔・放射線	25		
第 3 回 (6/3)	小児・矯正・障害者歯科、診断	25	100	第 104・105 回歯科医師国試改変問題
	保存(修復・歯内療法・歯周病)	25		
	補綴(総義歯・局部床義歯・クラウンブリッジ)	25		
	口腔外科・麻酔・放射線・臨床検査	25		

#### 4. 平常試験

MCQ形式の試験とする。平常試験1～5、7、8、10、11は8:40～9:30(50分間)、平常試験6、9は8:40～10:10(90分間)を行う。なお、平常試験の追試験は行わない。

	分野(問題数)	合計	出題範囲
平常試験1	解剖学(5)、病理学(5)、組織学(5)、生理学(5)、生化学(5)、歯科理工学(5)、微生物・免疫学(5)、薬理学(5)、衛生学(10)	50題	国試「必修」
平常試験2	生化学(10)、衛生学(10)、薬理学(10)、微生物・免疫学(10)、解剖学(10)	50題	国試「必修」、期間①
平常試験3	組織学(10)、衛生学(10)、歯科理工学(10)、生理学(10)、病理学(10)	50題	国試「必修」、期間②
平常試験4	生化学(10)、衛生学(10)、薬理学(10)、微生物・免疫学(10)、病理学(10)	50題	国試「必修」、期間③
平常試験5	組織学(10)、衛生学(10)、歯科理工学(10)、生理学(10)、解剖学(10)	50題	国試「必修」、期間④
平常試験6	生化学(10)、組織学(10)、衛生学(10)、薬理学(10)、歯科理工学(10)、微生物・免疫学(10)、生理学(10)、解剖学(10)、病理学(10)	90題	期間①～④
平常試験7	組織学(10)、衛生学(10)、微生物・免疫学(10)、生理学(10)、病理学(10)	50題	期間⑥
平常試験8	生化学(10)、衛生学(10)、歯科理工学(10)、薬理学(10)、解剖学(10)	50題	期間⑦
平常試験9	生化学(10)、組織学(10)、衛生学(10)、薬理学(10)、歯科理工学(10)、微生物・免疫学(10)、生理学(10)、解剖学(10)、病理学(10)	90題	期間⑧、⑨
平常試験10	組織学(10)、衛生学(10)、微生物・免疫学(10)、生理学(10)、病理学(10)	50題	期間⑩
平常試験11	生化学(5)、組織学(5)、衛生学(10)、薬理学(5)、歯科理工学(5)、微生物・免疫学(5)、生理学(5)、解剖学(5)、病理学(5)	50題	期間⑪、⑫

## 5. 総合試験

MCQ形式の試験とする。試験は8:40～11:00(140分間)を行う。なお、総合試験の追試験は行わない。

	分野(問題数)	合計	出題範囲
総合試験 (6/28)	解剖学(10)、病理学(10)、組織学(10)、生理学(10)、生化学(10)、歯科理工学(10)、微生物・免疫学(10)、薬理学(10)、衛生学(20)	100題	期間①～②
	小児歯科・矯正歯科・障害者歯科・口腔診断(10) 保存修復・歯内・歯周(10) 総義歯・局部床義歯・クラウンブリッジ(10) 口腔外科・麻酔・放射線・臨床検査(10)	40題	第100回～105回 歯科医師国家試験 改変問題

## 6. 評価

臨床演習(20%)、平常試験1～11(40%)及び総合試験(40%)で算出した正答率が70%以上の者を課題別講義の合格者とする。ただし、チェックテストの成績を加味する。



講義日 時限  
4月2日 1時限目

---

担当者名 平塚浩一

一般目標 GIO: 全身の構成成分を理解するために、タンパク質・炭水化物・脂質等の基本的な構造や特徴を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) アミノ酸の構造、側鎖の性状、ペプチド結合・両性電解質および必須アミノ酸の意味を説明できる。
- 2) 炭水化物の種類を説明できる。
- 3) 脂質の構造と脂肪酸の種類を説明できる。
- 4) ビタミンの種類とその欠乏症を説明できる。

キーワード

タンパク質 炭水化物 脂質

---

---

講義日 時限  
4月3日 1時限目

---

担当者名 田口千恵子

一般目標 GIO: 適切な健康管理、増進を行うために、齲蝕の予防・管理について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 齲蝕の病因について説明できる。
- 2) 齲蝕活動性試験・評価について説明できる。
- 3) 齲蝕の予防手段について説明できる。

キーワード

齲蝕の予防・管理 齲蝕活動性試験 代用甘味料 小窩裂溝填塞

講義日 時限  
4月4日 1時限目

---

担当者名 栗原紀子

一般目標 GIO: 病原微生物を理解するために、微生物の基本的な構造と性状について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 細菌の基本的性状を説明できる。
- 2) ウイルスの基本的性状を説明できる。
- 3) 真菌の基本的性状を説明できる。
- 4) プリオンの基本的性状を説明できる。

キーワード

細菌 ウイルス 真菌 プリオン

---

講義日 時限  
4月5日 1時限目

---

担当者名 松本裕子

一般目標 GIO: 薬物療法を理解するために、適用方法と薬物動態に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 適用方法の種類と特徴を説明できる。
- 2) 吸収, 分布, 代謝, 排泄を説明できる。
- 3) 生物学的半減期, 生物学的利用能, 治療薬物モニタリング (TDM) を説明できる。

キーワード

適用方法 薬物動態 生物学的半減期 生物学的利用能 治療薬物モニタリング

講義日 時限  
4月6日 1時限目

---

担当者名 松野昌展

一般目標 G I O : 脳神経の分布と機能を理解するために、神経系の概略を説明できる。

到達目標 S B O s :

- 1) 中枢神経の区分を説明できる。
- 2) 脳神経核の種類と意義を説明できる。
- 3) 末梢神経の機能的区分と構造を説明できる。
- 4) 神経節の構造と種類を説明できる。

キーワード

神経節 神経核 脳神経 自律神経 脳幹

---

講義日 時限  
4月9日 1時限目

---

担当者名 岡田裕之

一般目標 G I O : 人体の構造を理解するために、細胞と上皮組織の構造について習得する。

到達目標 S B O s :

- 1) 真核細胞の構造を説明できる。
- 2) 核の構造を説明できる。
- 3) 細胞小器官を列挙し、それぞれの特徴を説明できる。
- 4) 細胞死の種類を列挙し、それぞれの特徴を説明できる。
- 5) 上皮細胞を分類し、それぞれの構造学的特徴と主な存在部位について説明できる。

キーワード

細胞 核 細胞小器官 細胞死 上皮組織



講義日 時限  
4月10日 1時限目

---

担当者名 田口千恵子

一般目標 GIO: 健康管理を行うために、フッ化物による齲蝕の予防・管理について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) フッ化物による全身的応用法について説明できる。
- 2) フッ化物による局所応用法について説明できる。
- 3) フッ化物応用による安全性について説明できる。
- 4) 歯のフッ素症の特性について説明できる。

キーワード

フッ化物応用 水道水フロリデーション フッ化物洗口 CFI

---

講義日 時限  
4月11日 1時限目

---

担当者名 谷本安浩

一般目標 GIO: 歯科材料および歯科生体材料を適切に使用するために、それらの物理的および力学的性質について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 金属材料、高分子材料、セラミック材料および複合材料の種類と性質について説明できる。
- 2) 生体材料の物理的および力学的性質について説明できる。
- 3) 応力-ひずみ曲線について説明できる。

キーワード

歯科材料・歯科生体材料 物理的性質 力学的性質 応力-ひずみ曲線

講義日 時限  
4月12日 1時限目

---

担当者名 加藤治

一般目標 GIO: 生体における液性調節を理解するために、内分泌とホルモンの役割を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 神経性調節と体液性調節の違いを説明できる。
- 2) 内分泌臓器を列挙できる。
- 3) 負のフィードバック調節を説明できる。
- 4) 血中カルシウム調節を説明できる。
- 5) 血糖値調節と糖尿病について説明できる。

キーワード

液性調節 内分泌 ホルモン 糖尿病

---

講義日 時限  
4月13日 1時限目

---

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために、病因論に関する基本的な病理学的知識について学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 内因を列挙し、その代表的疾患について説明できる。
- 2) 外因を列挙し、その代表的疾患について説明できる。
- 3) 疾病の成立と内因及び外因との関連性について解説できる。

キーワード

病因論 内因 外因 疾病の成立

講義日 時限  
4月16日 1時限目

---

担当者名 平塚浩一

一般目標 GIO: 全身の調節機構を理解するために、エネルギー代謝とホメオスタシスを学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) エネルギー代謝経路(解糖系、TCA回路、電子伝達系)、および脱アミノ反応、 $\beta$ 酸化、オルニチン回路を説明できる。
- 2) 酵素の特徴を説明できる。
- 3) 血糖値の調節や血中カルシウム濃度の調節を説明できる。
- 5) MMPの種類と特徴を説明できる。

キーワード

代謝 エネルギー ホメオスタシス 血糖値 カルシウム

---

講義日 時限  
4月17日 1時限目

---

担当者名 田口千恵子

一般目標 GIO: 健康管理を行うために、歯周疾患、不正咬合、口臭の予防・管理について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 歯周疾患のリスクファクターと診断について説明できる。
- 2) 歯周疾患と生活習慣病について説明できる。
- 3) 歯周疾患の予防方法について説明できる。
- 4) 歯周疾患の疫学指標について説明できる。
- 5) 不正咬合の予防方法について説明できる。
- 6) 口臭の分類・原因について説明できる。
- 7) 口臭の予防方法について説明できる。

キーワード

歯周疾患の予防 歯周疾患のリスクファクター 口臭

講義日 時限  
4月18日 1時限目

---

担当者名 落合智子

一般目標 GIO: 感染防御における免疫のしくみを理解するために、免疫機構の概要に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 免疫担当臓器の種類を説明できる。
- 2) 免疫担当細胞の種類を説明できる。
- 3) 免疫機構の流れを説明できる。

キーワード

免疫担当臓器 免疫担当細胞 自然免疫 獲得免疫

---

講義日 時限  
4月19日 1時限目

---

担当者名 松本裕子

一般目標 GIO: 薬物療法を理解するために、薬理作用と薬物療法の種類、用量と反応、薬物の効果に影響する因子、薬物の連用、薬物の併用に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 薬理作用の種類と特徴を説明できる。
- 2) 薬物療法の種類と特徴を説明できる。
- 3) 用量、用量反応曲線、治療係数を説明できる。
- 4) 薬物の効果に影響する因子を説明できる。
- 5) 耐性、習慣(依存)、蓄積を説明できる。
- 6) 協力作用と拮抗作用を説明できる。

キーワード

薬物療法 治療係数 薬効に影響を及ぼす因子 薬物の連用 薬物の併用

講義日 時限  
4月20日 1時限目

---

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために、退行性病変に関する病理学的知識について学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 萎縮, 壊死(ネクロシス) 及びアポトーシスについて説明できる。
- 2) 変性を分類し, その特徴と代表的疾患について解説できる。
- 3) 代謝障害とその代表的疾患について説明できる。

キーワード

退行性病変 萎縮 変性 壊死(ネクロシス)/アポトーシス 代謝障害

---

---

講義日 時限  
4月23日 1時限目

---

担当者名 岡田裕之

一般目標 GIO: 人体の構造を理解するために、支持組織における結合組織, 筋組織および神経組織の構造について習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 結合組織の分類を説明できる。
- 2) 結合組織を構成する繊維を説明できる。
- 3) 結合組織に存在する細胞を説明できる。
- 4) 筋組織を分類し, それぞれの構造学的特徴を説明できる。
- 5) 神経組織の構造を説明できる。

キーワード

支持組織 結合組織 筋組織 神経組織

講義日 時限  
4月24日 1時限目

---

担当者名 田口千恵子

一般目標 GIO: 健康管理を行うために、歯・口腔の清潔、保健指導について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 口腔清掃について説明することができる。
- 2) 歯の沈着物について説明することができる。
- 3) ライフステージにおける。

キーワード

口腔清掃指導 保健指導 歯の沈着物

---

講義日 時限  
4月25日 1時限目

---

担当者名 西山典宏

一般目標 GIO: 歯科材料・歯科生体材料の生物学的性質、義歯床用材料について理解するために、歯科材料・歯科生体材料の化学的および生物学的性質、義歯床用材料について学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 生体材料の生物学的性質および生体安全性について説明できる。
- 2) 義歯材料の種類、組成および性質について説明できる。
- 3) 義歯床用アクリルレジンの変形の原因およびその対策について説明できる。
- 4) 義歯床用裏装材の種類、組成および性質について説明できる。

キーワード

歯科生体材料の生物学的性質 義歯床用材料

講義日 時限  
4月26日 1時限目

---

担当者名 加藤治

一般目標 GIO: 呼吸調節を理解するために、呼吸器の構造と機能を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 呼吸の構造を説明できる。
- 2) 呼吸の調節機構を説明できる。
- 3) 外呼吸と内呼吸を説明できる。
- 4) ヘモグロビン酸素飽和曲線を説明できる。
- 5) 呼吸の異常を説明できる。

キーワード

呼吸器 排気量 酸素解離曲線 過換気症候群

---

講義日 時限  
4月27日 1時限目

---

担当者名 松野昌展

一般目標 GIO: 自律神経の分布と機能を理解するために、三叉神経の分布とそれに付随する動眼神経、顔面神経、舌咽神経の自律神経の分布を説明できる。

到達目標 SBOs:

- 1) 顔面神経に含まれる自律神経の分布を説明できる。
- 2) 舌咽神経に含まれる自律神経の分布を説明できる。
- 3) 動眼神経に含まれる自律神経の分布を説明できる。
- 4) 顔面部に分布する交感神経を説明できる。
- 5) 脳神経に含まれる自律神経の分布の軸となる三叉神経の分布を説明できる。

キーワード

大錐体神経 鼓索神経 鼓室神経 小錐体神経 深錐体神経

講義日 時限  
5月7日 1時限目

---

担当者名 岡田裕之

一般目標 GIO: 人体の構造を理解するために、骨組織および軟骨組織の構造と血液について習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 骨組織に存在する細胞を列挙し、その構造と特徴を説明できる。
- 2) 骨組織の基本構造について説明できる。
- 3) 骨改造現象について説明できる。
- 4) 軟骨組織を分類し、その構造学的特徴と主な存在部位を説明できる。
- 5) 血液の成分を列挙し、それぞれの特徴を説明できる。

キーワード

骨組織 骨改造 軟骨組織 血液

---

講義日 時限  
5月8日 1時限目

---

担当者名 有川量崇

一般目標 GIO: 歯科医師として必要な法・制度を学び、医療人として社会における役割と責任について理解し、修得することができる。

到達目標 SBOs:

- 1) 健康の概念について説明できる。
- 2) ヘルスプロモーションについて説明できる。
- 3) プライマリーヘルスケアについて説明できる。
- 4) 疾病の自然史と対応について説明できる。
- 5) 地域保健法について説明できる。
- 6) 健康増進法について説明できる。
- 7) 高齢者の医療の確保に関する法律を説明できる。
- 8) 在宅医療・在宅歯科医療について説明できる。

キーワード

健康の概念 地域保健法 高齢者の医療の確保に関する法律 障害者自立支援法 健康増進法



講義日 時限  
5月9日 1時限目

---

担当者名 栗原紀子

一般目標 GIO: 感染と感染防御について理解するために、感染成立の過程、感染の種類および滅菌と消毒に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 感染成立の過程を説明できる。
- 2) 感染経路を説明できる。
- 3) 内因感染、日和見感染、院内感染を説明できる。
- 4) 病原因子を説明できる。
- 5) 滅菌と消毒の理論と方法を説明できる。
- 6) 化学療法 of の目的と作用機序を説明できる。

キーワード

感染 発症 病原因子 滅菌と消毒 化学療法

---

講義日 時限  
5月10日 1時限目

---

担当者名 加藤治

一般目標 GIO: 血液の役割を理解するために、血球の種類と血漿の流れを学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 血液の組成を説明できる。
- 2) 貧血の種類と原因を説明できる。
- 3) 止血機構を説明できる。
- 4) 血液凝固を説明できる。
- 5) 浮腫の原因を説明できる。

キーワード

血球 血漿 貧血 血液凝固 浮腫

講義日 時限  
5月11日 1時限目

---

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために、進行性病変及び循環障害に関する病理学的知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 肥大・過形成について説明できる。
- 2) 化生について説明できる
- 3) 創傷治癒過程について病理学的に解説できる。
- 4) 異物の処理機構について説明できる。
- 5) 再生について説明できる。
- 6) 循環血液量の異常を列挙し、その病理学的特徴について説明できる。
- 7) 閉塞性循環障害を列挙し、その病理学的特徴について説明できる。
- 8) ショックの分類と病理学的特徴について説明できる。
- 9) 側副循環囊異常について解説できる。
- 10) 浮腫の成り立ちや病態について説明できる。

キーワード

肥大・過形成 化生, 再生 創傷治癒と異物処理 循環血液量の異常とショック 閉塞性循環障害

---

講義日 時限  
5月14日 1時限目

---

担当者名 平塚浩一

一般目標 GIO: 生体を構成する細胞外基質の役割と炎症の発症を理解するために、細胞外基質のと炎症性ケミカルメディエーターの種類と特徴を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 細胞外基質を列挙できる。
- 2) 細胞接着配列を説明できる。
- 3) コラーゲン・ラミニン・プロテオグリカンの特徴を説明できる。
- 4) コラーゲンの合成過程および分解過程を説明できる。
- 5) MMPの種類と特徴を説明できる。
- 6) 細胞膜受容体と細胞内受容体に対するリガンドの違いを説明できる。
- 7) 炎症性ケミカルメディエーターの種類を列挙できる。
- 8) アミン類とキニン類の特徴を説明できる。
- 9) サイトカインの定義を説明し、分類を説明できる。
- 10) エイコサノイドおよびPAFの合成を説明できる。

キーワード

炎症 ケミカルメディエーター サイトカイン コラーゲン 細胞外基質

講義日 時限  
5月15日 1時限目

---

担当者名 有川量崇

一般目標 GIO： 歯科医師として必要な法・制度を学び，医療人として社会における役割と責任について理解し，修得することができる。

到達目標 SBOs：

- 1) 社会保障制度について説明できる。
- 2) 医療保険制度について説明できる。
- 3) 介護保険制度について説明できる。

キーワード

社会保障制度 医療保険制度 介護保険制度

---

講義日 時限  
5月16日 1時限目

---

担当者名 内田僚一郎

一般目標 GIO： 印象材、合着・接着用材料、成形修復材料を適切に使用するために、それらの基本的性質について理解する。

到達目標 SBOs：

- 1) 印象材の種類、組成および性質について説明できる。
- 2) 合着材・接着用材料の種類、組成および性質について説明できる。
- 3) 成形修復材料の種類、組成および性質について説明できる。
- 4) 歯科接着技術における歯質、金属およびセラミックスの被着面の処理法について説明できる。

キーワード

印象材 合着用セメント 成形修復材料 コンポジットレジン 組成

講義日 時限  
5月17日 1時限目

---

担当者名 松本裕子

一般目標 GIO: 薬物療法を理解するために、薬物の作用部位・作用機序に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 受容体を介する作用を説明できる。
- 2) 受容体を介さない作用を説明できる。

キーワード

薬物の作用部位 作用機序 受容体 イオンチャネル 酵素阻害

---

講義日 時限  
5月18日 1時限目

---

担当者名 松野昌展

一般目標 GIO: 頭部の構造を理解するために骨標本を使用して頭蓋冠・頭蓋底を構成する各骨の詳細な構造を説明できる。

到達目標 SBOs:

- 1) 蝶形骨の構造を説明できる。
- 2) 側頭骨の構造を説明できる。
- 3) 篩骨の構造を説明できる。
- 4) 後頭骨の構造を説明できる。
- 5) 頭蓋冠の構造を説明できる。

キーワード

蝶形骨 側頭骨 頭蓋底 頭蓋冠

講義日 時限  
5月21日 1時限目

---

担当者名 岡田裕之  
一般目標 GIO： 歯の構造を理解するために，エナメル質とセメント質について習得する。

到達目標 SBOs：

- 1) エナメル質の性質を説明できる。
- 2) エナメル質の構造を説明できる。
- 3) エナメル質の成長線を説明できる。
- 4) セメント質の性質を説明できる。
- 5) セメント質の構造を説明できる。
- 6) セメント質の成長線を説明できる。
- 7) エナメル質とセメント質の加齢変化を説明できる。

キーワード

歯 エナメル質 セメント質 加齢変化

---

講義日 時限  
5月22日 1時限目

---

担当者名 有川量崇  
一般目標 GIO： 歯科医師として必要な法・制度を学び，医療人として社会における役割と責任について理解し，修得することができる。

到達目標 SBOs：

- 1) 医事衛生法規について説明できる。
- 2) 歯科医師法について説明できる。
- 3) 歯科口腔保健の推進に関する法律について説明できる。
- 4) 医療法について説明できる。

キーワード

医事衛生法規 歯科医師法 歯科口腔保健の推進に関する法律 医療法

講義日 時限  
5月23日 1時限目

---

担当者名 落合智子

一般目標 GIO: 感染防御における免疫のしくみを理解するために、自然免疫・獲得免疫に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 自然免疫について説明できる。
- 2) パターン認識について説明できる。
- 3) 補体の活性化経路を説明できる。
- 4) 食食細胞、NK細胞の機能について説明できる。
- 5) 獲得免疫について説明できる。
- 6) 主要組織適合抗原と抗原提示について説明できる。
- 7) T・B細胞の分化と機能について説明できる。

キーワード

自然免疫 獲得免疫 パターン認識 リンパ球

---

講義日 時限  
5月24日 1時限目

---

担当者名 加藤治

一般目標 GIO: 筋の運動を理解するため、活動電位の発生機構と興奮収縮連関を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 神経の興奮伝導を説明できる。
- 2) シナプス伝達を説明できる。
- 3) 骨格筋と心筋の活動電位の違いを説明できる。
- 4) 横紋筋の収縮機構を説明できる。

キーワード

活動電位 神経伝達物質 筋収縮

講義日 時限  
5月25日 1時限目

---

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために、炎症に関する病理学的知識について学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 炎症の5徴候と病理学的意義について説明できる。
- 2) 炎症の病因について述べることができる。
- 3) 急性炎症と慢性炎症の相違点について説明できる。
- 4) 炎症の病理組織学的分類(各型分類)と病態について解説できる。
- 5) 炎症性細胞の種類と機能について説明できる。
- 6) アレルギー, 自己免疫疾患及び膠原病の分類と病理学的特徴について解説できる。
- 7) 口腔の感染症及び口腔粘膜の皮膚科的疾患の病理学的特徴について述べるができる。

キーワード

炎症の5徴候 炎症の病因 炎症の分類 アレルギー/自己免疫疾患 口腔粘膜疾患

---

講義日 時限  
5月28日 1時限目

---

担当者名 平塚浩一

一般目標 GIO: 遺伝情報を理解するために、染色体・遺伝子の基本構造とDNAの複製およびタンパク質合成機序を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 染色体の構成成分を説明できる。
- 2) テロメアを説明できる。
- 3) 核酸の構造を説明できる。
- 4) 転写・複製を説明できる。

キーワード

染色体 核酸 DNA 転写 翻訳

講義日 時限  
5月29日 1時限目

---

担当者名 有川量崇

一般目標 GIO： 歯科医師として必要な法・制度を学び，医療人として社会における役割と責任について理解し，修得することができる。

到達目標 SBOs：

- 1) 医療関係職種について説明できる。
- 2) 福祉・介護職種について説明できる。
- 3) 医療・介護・福祉施設について説明できる。
- 4) 国際保健・医療協力について説明できる。

キーワード

医療関係職種 福祉・介護職種 医療・介護・福祉施設 国際保健・医療協力

---

講義日 時限  
5月30日 1時限目

---

担当者名 谷本安浩

一般目標 GIO： 模型材、ワックスおよび埋没材を適切に使用して精度の良い鋳造体を作製するために、それらの基本的性質について理解する。

到達目標 SBOs：

- 1) 歯科用石膏の種類、組成および性質について説明できる。
- 2) 歯科用ワックスの種類、組成および性質について説明できる。
- 3) ワックスパターンの変形の原因およびその対策について説明できる。
- 4) 鋳造用埋没材の種類、組成および性質について説明できる。
- 5) 鋳造用埋没材の種類、組成および性質について説明できる。
- 6) 歯科精密鋳造の原理と鋳造欠陥の発生原因およびその対策について説明できる。

キーワード

石膏 ワックス 埋没材 歯科精密鋳造



講義日 時限  
5月31日 1時限目

---

担当者名 松本裕子

一般目標 GIO: 薬物療法を理解するために、鎮痛薬、抗炎症薬、止血薬、抗血栓薬に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 麻薬性・非麻薬性鎮痛薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。
- 2) ステロイド性抗炎症薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。
- 3) 非ステロイド性抗炎症薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。
- 4) 抗アレルギー薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。
- 5) 止血薬、抗血栓薬を列挙し、作用機序、副作用について説明できる。

キーワード

麻薬性鎮痛薬 非麻薬性鎮痛薬 抗炎症薬 止血薬 抗血栓薬

---

講義日 時限  
6月1日 1時限目

---

担当者名 松野昌展

一般目標 GIO: 頭部の構造を理解するために骨標本を使用して眼窩・鼻腔・口腔を構成する各骨の詳細な構造を説明できる。顎運動を理解するために骨標本を使用して咀嚼筋と舌骨筋群の付着部を説明できる。

到達目標 SBOs:

- 1) 上顎複合体の構造を説明することができる。
- 2) 下顎骨の構造を説明することができる。
- 3) 鼻腔を構成する骨を説明することができる。
- 4) 眼窩を構成する骨を説明することができる。
- 5) 咀嚼筋の構造と機能を説明することができる。
- 6) 舌骨筋群の構造と機能を説明することができる。

キーワード

下顎骨 上顎骨 口蓋骨 咀嚼筋 舌骨上筋群

講義日 時限  
6月4日 1時限目

---

担当者名 岡田裕之

一般目標 GIO： 歯の構造を理解するために、象牙質と歯髄の構造について習得する。

到達目標 SBOs：

- 1) 象牙質の性質を説明できる。
- 2) 象牙質の構造を説明できる。
- 3) 象牙質の成長線を説明できる。
- 4) 歯髄の構造を説明できる。
- 5) 歯髄を構成する細胞成分や線維成分を説明できる。
- 6) 象牙質一歯髄複合体の考え方を説明できる。
- 7) 象牙質と歯髄の加齢変化を説明できる。

キーワード

歯 象牙質 歯髄 加齢変化

---

講義日 時限  
6月5日 1時限目

---

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO： 適切な健康管理を行うために、感染症対策、国民栄養・食品保健および環境保健について理解する。

到達目標 SBOs：

- 1) 感染症対策について説明できる。
- 2) 国民栄養と食品保健について説明できる。
- 3) 環境保健について説明できる。

キーワード

感染症対策 国民栄養・食品保健 環境保健

講義日 時限  
6月6日 1時限目

---

担当者名 栞原紀子

一般目標 GIO: 微生物感染症を理解するために、病原微生物および感染症について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 細菌感染症を説明できる。
- 2) ウイルス感染症を説明できる。
- 3) 真菌感染症を説明できる。

キーワード

細菌 ウイルス 真菌

---

講義日 時限  
6月7日 1時限目

---

担当者名 加藤治

一般目標 GIO: 咀嚼と嚥下を理解するために、口腔における反射調節を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 咀嚼筋の種類を列挙できる。
- 2) 筋紡錘の機能を説明できる。
- 3) 顎反射の種類と反射弓を説明できる。
- 4) 嚥下の経路を説明できる。

キーワード

咀嚼筋 筋紡錘 顎反射 嚥下反射

講義日 時限  
6月8日 1時限目

---

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO： 病因と病態を理解するために、腫瘍に関する病理学的知識について学ぶ。

到達目標 SBOs：

- 1) 腫瘍の定義を述べることができる。
- 2) 腫瘍の病因と多段階発生機構について説明できる。
- 3) 良性腫瘍と悪性腫瘍の鑑別点について説明できる。
- 4) 腫瘍を病理組織学的に分類できる。
- 5) 転移形式について解説できる。
- 6) 非歯源性腫瘍の分類と病理組織学的特徴について説明できる。
- 7) 歯源性腫瘍の分類と病理組織学的特徴について解説できる。
- 8) 唾液腺腫瘍の分類と病理組織学的特徴について説明できる。
- 9) 前癌病変及び腫瘍類似疾患について説明できる。

キーワード

腫瘍の定義 腫瘍の分類 転移形式 腫瘍の病因と多段階発生 口腔腫瘍

---

講義日 時限  
6月11日 1時限目

---

担当者名 平塚浩一

一般目標 GIO： 口腔の機能を理解するために、歯と唾液および歯周組織のタンパク質の特徴を学ぶ。

到達目標 SBOs：

- 1) エナメル質の無機質・有機質の種類と特徴を説明できる。
- 2) 象牙質の有機質の種類とその特徴を説明できる。
- 3) 歯肉の代謝の特徴を説明できる。
- 4) 唾液緩衝作用に関連する因子を列挙できる。
- 5) 唾液抗菌因子を列挙し、その機能を説明できる。
- 6) 唾液中の消化酵素について説明できる。
- 7) 唾液中の粘性と血液型判定について説明できる。
- 8) 唾液と歯肉溝滲出液の成分の違いを説明できる。
- 9) 歯肉の抗菌因子を説明できる。

キーワード

象牙質 エナメル質 唾液 歯肉

講義日 時限  
6月12日 1時限目

---

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO: 適切な健康管理を行うために、人口・保健統計および疫学とその応用について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 人口統計について説明できる。
- 2) 保健統計について説明できる。
- 3) 疫学の概念について説明できる。
- 4) 疫学・統計指標について説明できる。
- 5) 歯科領域における統計指標について説明できる。
- 6) 齲蝕の疫学要因について説明できる。
- 7) 歯周病と不正咬合の疫学要因について説明できる。

キーワード

人口統計 保健統計 疫学 統計指標

---

講義日 時限  
6月13日 1時限目

---

担当者名 西山典宏

一般目標 GIO: 陶材、陶材焼付用金属、レーザー、切削・研削・研磨材料について理解するため、陶材、陶材焼付用金属、レーザー、切削・研削・研磨材料について学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 歯科用セラミックスの種類、組成および性質について説明できる。
- 2) 陶材と金属の接合について説明できる。
- 3) 歯冠用レジンの種類、組成および性質について説明できる。
- 4) 切削・研削・研磨用材料の種類、組成および性質について説明できる。
- 5) 歯科用レーザーの種類および特徴について説明できる。

キーワード

陶材 陶材焼付用金属 レーザー 切削・研削・研磨材料

講義日 時限  
6月14日 1時限目

---

担当者名 松本裕子

一般目標 GIO: 薬物療法を理解するために、抗感染症薬、抗腫瘍薬、代謝改善薬・ビタミンに関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 抗菌薬、抗真菌薬、抗ウイルス薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。
- 2) 消毒薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。
- 3) 抗腫瘍薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。
- 4) ビタミンを列挙し、作用機序、副作用について説明できる。
- 5) 硬組織代謝改善治療薬を列挙し、作用機序、副作用について説明できる。

キーワード

抗菌薬 抗真菌薬 抗ウイルス薬 消毒薬 抗腫瘍薬

---

講義日 時限  
6月15日 1時限目

---

担当者名 松野昌展

一般目標 GIO: 脳神経の分布を理解するために骨標本を使用して脳神経の分布を説明できる。

到達目標 SBOs:

- 1) 三叉神経の分布を説明できる。
- 2) 顔面神経の分布を説明できる。
- 3) 舌咽神経の分布を説明できる。

キーワード

三叉神経 顔面神経 舌咽神経 翼口蓋窩

講義日 時限  
6月18日 1時限目

---

担当者名 岡田裕之

一般目標 GIO: 口腔の構造を理解するために、口腔粘膜、舌および口唇の構造について習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 口腔粘膜の構造を説明できる。
- 2) 口腔粘膜の機能的分類と、それぞれの特徴やその該当部位を説明できる。
- 3) 舌の構造を説明できる。
- 4) 舌乳頭の種類、およびそれぞれの特徴や存在部位を説明できる。
- 5) 味蕾の構造を説明できる。
- 6) 口唇の構造を説明できる。
- 7) 口腔粘膜、舌および口唇の加齢変化を説明できる。

キーワード

口腔粘膜 舌 味蕾 口唇 加齢変化

---

講義日 時限  
6月19日 1時限目

---

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO: 適切な健康管理を行うために、地域保健・地域歯科保健について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 母子保健と母子歯科保健の現状、動向について説明できる。
- 2) 母子歯科保健の意義について説明できる。
- 3) 学校保健の現状、動向および領域・内容について説明できる。
- 4) 学校歯科保健管理について説明できる。
- 5) 産業保健と産業歯科保健について説明できる。
- 6) 成人保健と成人歯科保健について説明できる。
- 7) 高齢者保健と高齢者歯科保健について説明できる。

キーワード

地域保健・地域歯科保健 母子保健・母子歯科保健 学校保健・学校歯科保健 産業保健・産業歯科保健 高齢者保健・高齢者歯科保健

講義日 時限  
6月20日 1時限目

---

担当者名 落合智子

一般目標 GIO： 感染防御における免疫のしくみを理解するために、体液性免疫・細胞性免疫に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs：

- 1) 抗体の基本構造、種類、生物活性について説明できる。
- 2) 抗原抗体反応とその応用について説明できる。
- 3) 細胞内寄生性細菌に対する感染防御を説明できる。
- 4) ウイルス感染細胞の排除機構を説明できる。
- 5) アレルギーの発症機序を説明できる
- 6) アレルギー性疾患・自己免疫疾患を説明できる。

キーワード

体液性免疫 細胞性免疫 アレルギー 自己免疫疾患

---

講義日 時限  
6月21日 1時限目

---

担当者名 加藤治

一般目標 GIO： 唾液の役割を理解するため、分泌調節機構と組成を学ぶ。

到達目標 SBOs：

- 1) 大唾液腺と小唾液腺を列挙できる。
- 2) 唾液分泌機構を説明できる。
- 3) 唾液の成分と役割を説明できる。
- 4) 唾液腺を支配する神経経路を説明できる。

キーワード

唾液腺 唾液分泌 緩衝作用 抗菌作用



講義日 時限  
6月22日 1時限目

---

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために、先天異常・奇形に関する病理学的知識について学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 先天異常を分類できる。
- 2) 遺伝障害について説明できる。
- 3) 胎児障害について説明できる。
- 4) 奇形の成り立ちについて解説できる。
- 5) 口腔・顎・顔面領域の代表的な先天異常について説明できる。
- 6) 口腔・顎・顔面領域の嚢胞を分類し、その病理組織学的特徴について解説できる。

キーワード

先天異常・奇形 奇形の成り立ち 嚢胞